

## 普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)2月15日

所属名：湖東農産普及課

番号：F21014

部門分類：570 青少年

発信者名：中島 鋒山

### 湖東青年農業者プロジェクト・意見発表大会が開催されました

2月8日、湖東地域青年農業者クラブ「ファーマーズクラブことのわ（以下「ことのわ」）の令和3年度プロジェクト・意見発表大会の開催を支援しました。令和3年度は、4名がプロジェクトの成果を発表され、1名が意見発表をされました。

今回発表されたプロジェクトは、「土地利用型農業における野菜栽培との向き合い方」、「冬どり玉ねぎ栽培の省力化に向けた取組」、「コロナ禍から考える SNS を活用した楽しい農業の在り方」、「小麦後期重点施肥が経営に与える影響」の4つです。昨今、新型コロナウイルス感染症の拡大による米価の低迷や、生産者間の交流機会の減少など、農業を取り巻く情勢は変化しています。新たな栽培方法や作型への挑戦による経営力の強化に向けての取組や、SNSを通じた生産者同士の交流といった、現在の情勢だからこそ生まれた面白い取組も発表されました。また、意見発表では水田経営と少量多品目での野菜栽培を行われている若手農業者が、「憧れの農業」というテーマで農業への向き合い方や今後の抱負などについて想いを語られました。参加者と発表者間で、発表内容についての質問や、今後の生産活動に向けてのアドバイスなど多数の意見が交わされ、活気ある大会となりました。

審査の結果、甲良町の中山氏が取組みまれたプロジェクト「小麦後期重点施肥が経営に与える影響」及び、彦根市の増田氏の意見発表「憧れの農業」が最優秀賞を受賞され、県大会へ進むことになりました。

当課は、今後も農業経営の改善に向けた「ことのわ」の活動を支援していきます。



プロジェクト発表の様子



意見発表の様子